

19 『郷土の歴史や文化を巡る(中標津町)』ルート

1. 中標津町内(バスターミナル)

1.2km 1分

2. 中標津町郷土館(本館・分館) 17 *本館・分館 1.5km

18.8km 23分

3. 荒川版画美術館(佐伯農場内) 8

10.1km 12分

4. 開陽台(格子状防風林 8 23)

5.7km 6分

5. 開陽寮

8.0km 10分

6. 上武佐ハリストス正教会

9.5km 11分

7. 中標津町内(バスターミナル)

中標津 中標津

中標津の郷土や文化などを巡るルート。開拓の歴史や、酪農のまちから生まれた文化などをたどってみよう。

上武佐ハリストス正教会(山下りん)
酪農地帯の中にひっそりと建つ、かわいらしい外観のこの教会は、北海道に8ヶ所あるロシア正教の教会の一つで、日本初のイコン(聖像)画家、山下りんさんの描いたイコン画が所蔵されている。

観光施設ではないので、普段は公開していません。信者の方が管理しているため、観覧したい方は、必ず事前に連絡を入れて了解をとってください。

中標津町字武佐957-6
連絡先: (0153)74-2169



(上武佐ハリストス正教会)

中
部



中標津町郷土館(緑ヶ丘分館)

昭和3年に道立農業試験場根室支場(現根釧農業試験場)の附属建物(陳列館)として建設された建物を緑ヶ丘森林公園内に移設復元し、現在は農機具や標本などを展示しています。現在ではほとんど見ることができなくなった「寄棟様式小屋組偶合掌造り」など日本古来からの伝統建築技術を駆使した貴重な作りとなっています。

中標津町丸山4丁目3番地
開館: 土・日曜日・祝祭日 10:00~17:00



(中標津町郷土館(緑ヶ丘分館)) 本館は17を見てね

荒川版画美術館

佐伯農場内にある私設美術館。古いサイロを利用して作られており、中にはこの地にゆかりの版画家、松本五郎氏ほかの版画作品が展示されています。敷地内には、このほか写真館などもあるため時間があるなら、是非のぞいてみて。

中標津町字俣落2000-2
開館 10:00~17:00
休日 木曜・冬期(要事前連絡)
連絡先: (0153)73-7151



(荒川美術館)

開陽寮

陶器工房。根室では数少ない窯元のひとつ。工房はギャラリーも兼ねており、中標津の広い空の下で生まれた作品の数々を気軽に見ることができます。

中標津町字開陽448-15
10:00頃~18:00頃

